



社会 データ編

★：第三者保証対象項目

1 人材関連

基礎データ

■ 従業員数・平均年齢／勤続年数・平均給与

項目		2016年度	2017年度	2018年度	
従業員数(人) 住友化学グループ★	合計	32,536	31,837	32,542	
	男女別	男性	24,232	24,015	24,483
		女性	8,304	7,822	8,059
住友化学★	合計	5,867	6,005	6,096	
	男女別	男性	4,982	5,107	5,182
		女性	885	898	914
国内連結★	合計	11,827	11,801	11,965	
	男女別	男性	—	9,165	9,272
		女性	—	2,636	2,693
海外連結★	合計	14,842	14,031	14,481	
	男女別	男性	—	9,743	10,029
		女性	—	4,288	4,452
従業員のうち、外国籍社員数(人) 住友化学		108	93	82	
平均年齢(歳) 住友化学		40.0	40.3	40.7	
	男女別	男性	40.0	40.4	40.8
		女性	39.5	40.0	40.2
平均勤続年数(年) 住友化学		14.1	14.4	14.9	
	男女別	男性	14.2	14.5	14.9
		女性	13.7	14.4	14.6
平均年間給与(円) 住友化学		8,542,320	8,715,094	9,035,111	
平均月例賃金(円) 住友化学		308,508	310,600	319,721	
	男女別	男性	308,020	309,740	319,342
		女性	310,713	314,554	321,456

(注)・各年度3月末現在。従業員数には、嘱託、パートタイマー、派遣社員、連結会社外への出向者は含まず。なお、連結会社外からの受け入れ出向者を含む
 ・平均賃金は、一般社員のもの(毎年8月現在)



社会 データ編

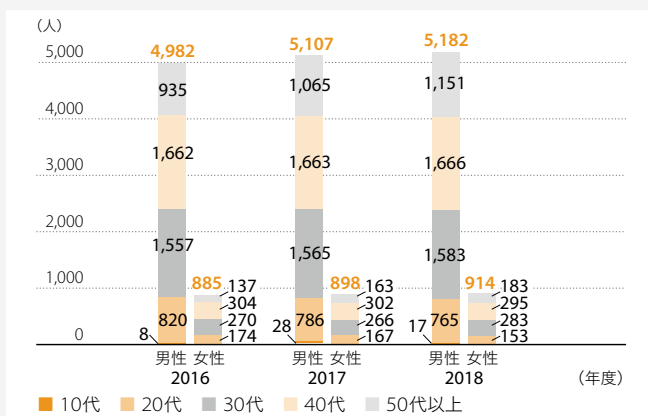
■ 地域別/男女別人員数(住友化学グループ)

(人)

項目		2017年度	2018年度
日本	合計	17,805	18,060
	男性	14,271	14,453
	女性	3,534	3,607
アジア	合計	10,260	10,661
	男性	7,506	7,770
	女性	2,754	2,891
北米	合計	2,886	2,926
	男性	1,609	1,648
	女性	1,277	1,278
中・南米	合計	151	163
	男性	104	108
	女性	47	55
欧州	合計	518	509
	男性	346	344
	女性	172	165
中東・アフリカ	合計	132	132
	男性	98	91
	女性	34	41
オセアニア	合計	85	91
	男性	81	69
	女性	4	22
合計	総計	31,837	32,542

(注) 各年度3月末現在

■ 年齢構造と分布(住友化学)





社会 データ編

■ 新卒・中途採用数(住友化学)

(人)

実績		2016年度	2017年度	2018年度
新卒	男性	117	140	108
	女性	32	22	38
	合計	149	162	146
中途採用	男性	65	48	40
	女性	6	0	11
	合計	71	48	51

■ インターンシップ(住友化学)

(人)

実績	2016年度	2017年度	2018年度
国内大学生	160	474	675
海外大学生	25	14	8

■ 離職者数(住友化学)

	2016年度			2017年度			2018年度		
	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性
自己都合退職者(人)	49	35	14	71	62	9	89	62	27
その他(人)	5	5	0	3	3	0	8	7	1
総数(人)	54	40	14	74	65	9	97	69	28
自己都合離職率(%)	0.8	0.7	1.6	1.2	1.2	1.0	1.2	1.0	2.5
離職率(%)	0.9	0.8	1.6	1.2	1.3	1.0	1.3	1.1	2.6

(注)算定基準を見直したため、過年度に遡及してデータを修正

■ 新卒入社者の定着状況(住友化学)

	男性	女性
2016年4月新卒入社者(人)	103	25
うち2019年4月在籍者(人)	99	21
新卒3年後定着率(%)	96.1	84.0



社会 データ編

ダイバーシティ

■ 役職登用状況 (2019年4月1日現在) (住友化学)

	女性(人)	男性(人)	外国人(人)	女性比率(%)
管理社員*	99	1,811	14	5.2
うち部長以上	11	495	3	2.2
役員	2	47	3	4.1
うち執行役員	1	35	3	2.8

※ 課長相当以上の合計人数・割合

■ 女性管理社員比率 (住友化学グループ)

		2016年度	2017年度	2018年度
管理社員	男性(人)	8,286	8,258	8,378
	女性(人)	1,680	1,410	1,455
	合計(人)	9,966	9,668	9,833
女性管理社員比率(%)		16.9	14.6	14.8

(注) 各年度3月末現在

ワークライフバランス

■ 有給休暇取得率 (住友化学)

	2016年度	2017年度	2018年度
付与日数(日)	20	20	20
取得日数(日)	12.9	13.4	14.3
取得率(%)	64.7	67.2	71.8

■ 平均残業時間 (住友化学)

(時間/月)

	2016年度	2017年度	2018年度
平均残業時間	20.0	20.2	21.2

■ 育児休業を取得した女性社員の復職率 (住友化学)

(%)

	2016年度	2017年度	2018年度
年度内に育児休業を終了した社員のうち、 職場復帰した社員の割合	93.9	100.0	98.1



社会 データ編

2 労働安全衛生・保安防災

労働安全衛生マネジメントシステム

2009年度までに当社4工場、2研究所においてJISHA(中央労働災害防止協会)よりOSHMSの認証を取得して運用を行っています(JISHA方式のOSHMSは、OHSAS18001の要求事項を包含しています)。

JISHA(中央労働災害防止協会)ウェブサイト

(和文) <http://www.jisha.or.jp/about/index.html>

(英文) <http://www.jisha.or.jp/english/index.html>

OSHMS認証取得状況(住友化学(工場、研究所))

事業所名	登録番号	取得年月
千葉工場	03-12-1	2003年 5月
大阪工場	05-27-3	2005年 2月
大分工場(歌島)	09-27-14	2009年 1月
大分工場(岐阜プラント)	09-21-6	2009年 2月
大分工場(岡山プラント)	09-33-7	2009年 2月
大分工場	06-44-1	2006年 7月
大江工場	10-38-4	2010年 3月
健康・農業関連事業研究所	07-28-9	2007年 1月
筑波地区研究所*	05-8-3	2005年12月

※ 先端材料開発研究所、情報電子化学品研究所(筑波)とエネルギー・機能材料研究所(筑波)

大臣認定に基づく高圧ガス自主保安管理

住友化学は、愛媛工場および千葉工場において「高圧ガス保安法」に基づく「認定(完成・保安)検査実施者」の認定を継続的に更新しています。この認定は、保安管理技術レベルが優れ、法で規定される保安管理システムの要件を満たすと認められた事業所に与えられます。この認定を取得した事業所は、国や県などの行政機関に代わって、自らプラントの完成検査や保安検査を実施することができます。

「認定(完成・保安)検査実施者」取得状況

工場	地区	認定開始年	認定更新年月	認定施設数
愛媛工場	新居浜	2002年	2018年3月	13
	菊本	2002年	2018年3月	4
千葉工場	姉崎	1987年	2019年5月	8
	袖ヶ浦	1987年	2019年5月	15

(注) 認定施設数は認定更新時の数値



社会 データ編

休業無災害表彰基準と実績 (2019年5月末現在)

住友化学従業員および協力会社従業員に対して、事業所ごとに休業無災害継続時間の基準を設定し、各基準を達成することにより「社長安全表彰」を行っています。

■ 住友化学 (工場、研究所) 従業員

事業所名	社長安全表彰基準※1	基準達成状況
愛媛工場	300万時間	2018年4月に休業無災害1200万時間達成、1500万時間に向けて活動中
大江工場※2	300万時間	2019年3月に休業災害発生、休業無災害300万時間に向けて活動中
千葉工場	300万時間	2019年3月に休業災害発生、休業無災害300万時間に向けて活動中
大阪工場	300万時間	休業無災害1500万時間に向けて活動中
大分工場※3	150万時間	2019年1月に休業無災害450万時間達成、600万時間に向けて活動中
三沢工場	30カ月	2018年9月に休業無災害180カ月達成、210万時間に向けて活動中
健康・農業関連事業研究所	30カ月	休業無災害30カ月に向けて活動中
筑波地区研究所※4	30カ月	2019年3月に休業無災害360カ月達成、390カ月に向けて活動中

■ 住友化学 (工場、研究所) 内の協力会社従業員

事業所名	社長安全表彰基準※1	基準達成状況
愛媛協会の会 (保全)	24カ月	2019年3月に休業災害発生、24カ月に向けて活動中
愛媛協会の会 (物流)	24カ月	休業無災害48カ月に向けて活動中
大江協会の会 (保全)	48カ月	休業無災害144カ月に向けて活動中
大江協会の会 (物流)	48カ月	休業無災害144カ月に向けて活動中
千葉協会の会 (保全)	24カ月	休業無災害24カ月に向けて活動中
千葉協会の会 (物流)	24カ月	休業無災害48カ月に向けて活動中
大阪協会の会	24カ月	休業無災害24カ月に向けて活動中
大分協会の会	24カ月	2019年4月に休業無災害96カ月達成、120カ月に向けて活動中
岡山協会の会	48カ月	休業無災害48カ月に向けて活動中
岐阜協会の会	48カ月	休業無災害144カ月に向けて活動中
三沢工場	48カ月	2018年9月に休業無災害96カ月達成、144カ月に向けて活動中
健康・農業関連事業研究所	48カ月	2019年3月に休業無災害240カ月達成、288カ月に向けて活動中
筑波地区研究所※4	48カ月	2019年3月に休業無災害96カ月達成、144カ月に向けて活動中

※1 休業無災害継続時間

※2 住化アッセンブリーテクノ株式会社を含む

※3 歌島試製部、岐阜プラント、岡山プラントを含む

※4 先端材料開発研究所、情報電子化学品研究所 (筑波) とエネルギー・機能材料研究所 (筑波)



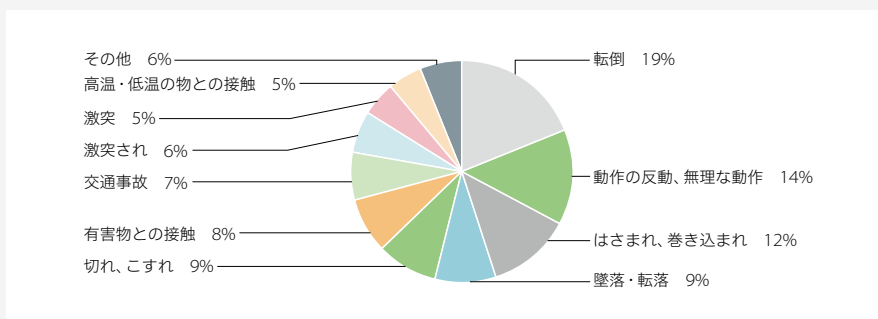
社会 データ編

安全成績

■ 休業災害発生状況(住友化学グループ※)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
件数	17	9	17	35
度数率	0.27	0.14	0.26	0.58
死亡災害件数(契約社員以外)	0	0	2	1
死亡災害件数(契約社員)	0	0	0	1

■ 災害の型分類(2018年度)(住友化学グループ※)



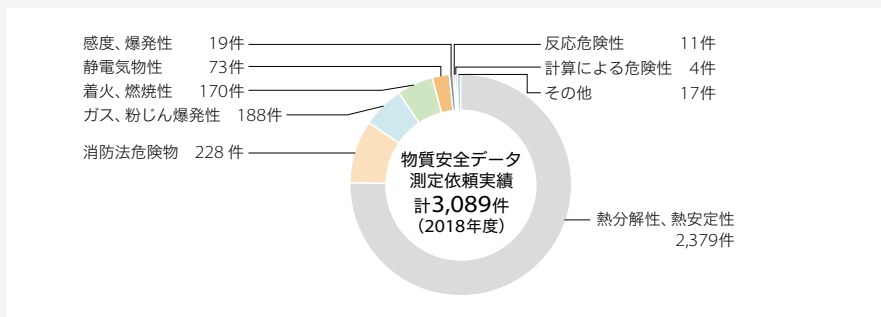
※ 労働安全衛生・保安防災におけるグループの定義：
住友化学(協力会社、その他を含む)および国内外連結経営会社



社会 データ編

保安防災実績

■ 物質安全データ測定実績



生産安全基盤センター安全工学グループでは、化学プロセスの火災・爆発の災害防止のため、プロセスの安全性の検討・評価と安全対策の研究、物質安全データの測定と評価の研究、保安技術の蓄積とそのデータベース化、安全技術者の育成などを行っています。2018年度の物質安全データ測定依頼件数は、住友化学内からは2,911件（2017年度は2,512件）、グループ会社からは178件（同183件）、合計3,089件（同2,695件）でした。

■ プロセス安全検討会議の開催数（住友化学（全事業所））

年度	研究開発段階		工業化段階		
	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
2015	22	29	41	131	26
2016	14	33	37	81	17
2017	25	19	27	88	47
2018	24	38	27	91	24

住友化学では、新規プロセスの開発時、研究開発から工業化の各ステップで「プロセス安全検討会議（レベル1～5）」を開催し、プロセス安全性の評価結果や安全対策が適切であることを確認しています。

■ 保安情報データベース（住友化学）

	件数	(2018年3月末比)
防災技術情報	19,682	(718増)
事故原因調査	2,400	(29増)
事故情報	20,597	(215増)
2019年3月末現在	42,679	(962増)

国内外の事故情報を収集し、その抄録をデータとして登録しており、2019年3月末現在で42,679件（2018年3月末は41,717件）のデータが収録されています。各工場や研究所の従業員全てが、各自の端末から登録情報を検索できるシステムです。これらの保安情報は、プロセス危険性評価、事例検討による類似災害の防止などに活用しています。また、事故などの必要な情報をグループ会社へも提供しています。



社会 データ編

3 プロダクトシュワードシップ・製品安全・品質保証

品質マネジメントシステム

■ ISO9001 認証取得状況 (住友化学(全工場))

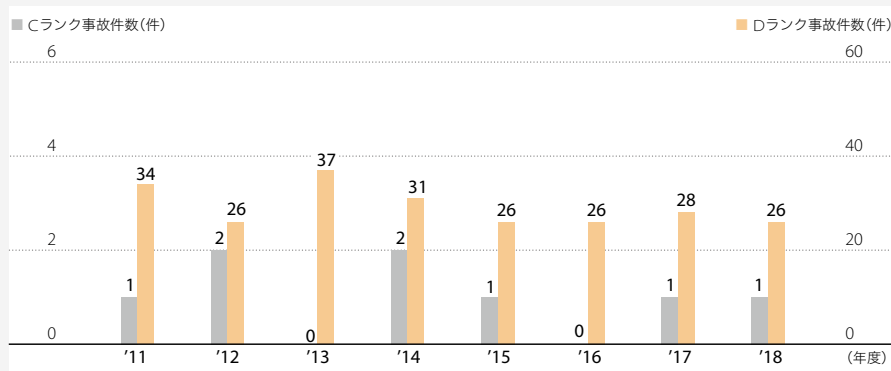
工場名	登録番号	取得年月
愛媛工場	JCQA-0019	1994年 10月
	JET-0847	2009年 8月
千葉工場	JQA-0829	1995年 3月
大阪工場	JQA-0721	1994年 12月
大分工場*	JQA-1069	1995年 12月
三沢工場	JQA-0752	1994年 12月
大江工場	JET-0829	1998年 4月
	JCQA-1720	2010年 1月

※ 大分工場(岡山プラント)、大分工場(岐阜プラント)は、GMP(医薬品等の製造管理および品質管理の基準)の管理を行っている

物流品質保証

2018年度の物流品質事故の発生件数は、Cランクが1件、Dランクが26件でした。そのうち15件は誤出荷・誤納入といったお客様の製品の品質に大きな問題を及ぼしかねないものでした。今後もこれらの物流品質事故の削減対策を推進していきます。

■ お客様に影響を及ぼす物流事故件数の推移 (住友化学)



(注) ・各ランクは当社事故基準による。影響度はA>B>C>D
 ・重大な事故はA、Bランク(発生なし)
 ・住友化学が受委託している物流業務範囲で発生した事故



社会 データ編

4 社会貢献関連

■ 主な寄付 (2018年度) (住友化学グループ※)

項目	金額
平成30年7月豪雨に対する被災地支援*	10.0
あしなが育英会への子どもの育成・教育支援(マッチングギフト制度)*	6.6
オイスカ植林活動への支援(マッチングギフト制度)*	5.9
アフリカへの教育支援	5.3
TABLE FOR TWO(マッチングギフト方式)*	1.1
東日本大震災復興支援	0.9

(注) 寄付額は、会社が支出した金額

※ 住友化学およびマッチングギフト参加のグループ会社

■ 主な寄付件数 (2018年度) (住友化学)

項目	件数
地域社会の活動	179
国際交流・協力	31
スポーツ	30
教育・社会教育	16
文化・芸術	14
社会福祉	14
学術・研究	13
災害被災地支援	8

■ ボランティア休暇・休暇制度利用者数 (住友化学)

	制度有無	2016年度	2017年度	2018年度
ボランティア休暇	有	35	27	24

(人)